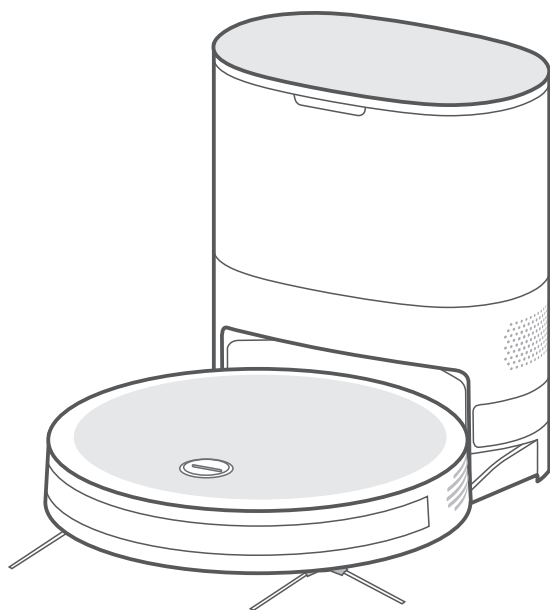




ロボット掃除機 自動ゴミ排出ベース付き

RV-SG250B



取扱説明書

ご使用前に取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

日本語



アフターサービス

このたびはecozy製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。

ご不明な点がございましたら、
お気軽にメールにてお問い合わせください。

メール：support.jp@ecozy.com

電子版の取扱説明書を入手する必要がある場合は、
ecozy公式ウェブサイトの「サポート」→「マニュアル」
からダウンロードしてください。

コンテンツ

重要な安全上のご注意	01
バッテリー	02
同梱品	02
あなたのロボット掃除機について	03
ロボット掃除機	03
ゴミ排出ベース	05
リモコン	06
使用開始前に	06
充電	07
清掃の準備	08
操作ガイド	09
1. 電源ON/OFF	09
2. クリーニングモード	09
3. 床を拭く	10
4. オートカーペットブースト	11
5. スリープモード	11
6. 自動ゴミ排出機能	11
7. 磁気ストリップの使用	12
メンテナンスと手入れ	13
1. 清掃と交換の頻度	13
2. 2-in-1水タンクとゴミ箱	14
3. サイドブラシ	15
4. メインブラシ	15
5. センサー、ロボット上面および充電/集塵コンタクト	16
6. 多方向車輪	16
7. ダストパイプ	17
仕様	17
トラブルシューティングガイド	18

重要な安全上のご注意

製品をご使用になる前に、以下の注意事項をよくお読みください。

本製品はご家庭での使用に限る。

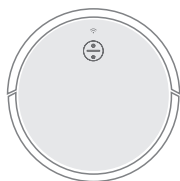
- ユーザーは、使用開始前に以下の重要な安全上の注意事項をすべてご理解の上、製品を操作してください。身体的、感覚的、精神的能力が低下している、または経験と知識が不足している方（子供を含む）は、安全な使用方法や危険性を熟知した専門家の監督のもとで使用する。
- 子供が製品で遊んでいないことを監督する必要がある。
- 製品は、付属の電源ユニットでのみ使用のこと。付属品や交換部品が必要な場合は、メーカー製のオリジナルパーツのみを使用し、必要な際はメーカーに直接に連絡する。
- この製品を使用してカーペットを拭かないこと。
- 幼児や子供のいるところでは、必ず同伴して使用する。
- 本製品を使用して、タバコやマッチ、熱い灰などの燃えているものや喫煙しているものを掃除して、火災を起こさないようにする。
- 製品の上に物を置いたり、ぶつけたりしない。
- 濡れた手で製品を操作しない。
- 電源ケーブルやプラグが損傷している場合は、製品を使わない。
- 製品を使用して、油や塗料などの可燃性液体を清掃しない。
- 製品のヘパフィルターに香料や香りのある製品を塗布しない。火災を引き起こす危険あり。
- 暖炉のある部屋、火がついたロウソク、または床に壊れやすいものがある部屋では、本製品を使用しない。
- コンセントが露出している場所で製品を使用しない。
- 初めて使用する前に、狭い場所で製品をテストすることを推奨する。これにより、床が傷つくことなくロボット掃除機が適切に動作し、損傷が防止される。
- 全ての個人がロボット掃除機の稼働状態を認識していることを確認する。事故を避けるために必要である。
- ロボット掃除機を使用する前に、2-in-1水タンクとゴミ箱およびヘパフィルターがしっかりと固定されていることを確認する。
- 製品を使用する前に、床から製品に絡まる可能性のあるすべての電源コードおよびその他のものを取り除いておく。
- 糸くず、髪の毛、および空気の流れを低下させる可能性のあるものなど、製品の稼働に問題があるものを取り除いておく。

- 両手で製品を移動または持ち運ぶ。
- さまざまな部分に応じ、乾いた布または湿らせた布で製品を清掃する。
- 自動ゴミ排出ベースの電源プラグは、清掃またはメンテナンスの前にソケットから取り外して行う。
- 清掃とメンテナンスは、子供が行うことが無いようにする。
- 製品を長期間使用しない場合は、自動ゴミ排出ベースのプラグを抜いておく。
- 当社は、不適切な操作、アプライアンスの解体、または上記の安全指示に従わなかったために発生した火災、爆発、または感電について、一切の責任を負わない。

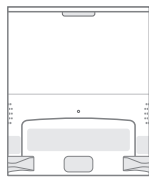
バッテリー

- 製品には、充電可能なリチウムイオン電池が内蔵されている。
- 製品には、熟練者のみが交換できるバッテリーが含まれており、バッテリーを自分で分解または交換しないでください。過熱、火災、または怪我の原因となる可能性があるため。
- バッテリーを火や直射日光などの直射日光にさらさない。火災を引き起こす危険性がある。
- 爆発の危険を回避するため、ロボット掃除機またはバッテリーパックを火、水、またはその他の液体中に廃棄しない。
- 家庭ごみにリチウムイオン電池を捨てないこと。地域の環境法および規制に従って廃棄する。

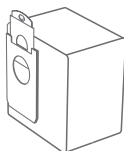
同梱品



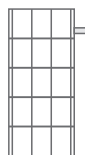
ロボット掃除機
(2-in-1水タンクとゴミ箱を含む)



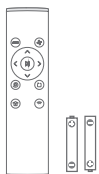
ゴミ排出ベース



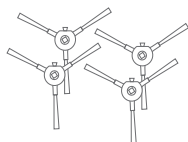
ゴミ袋 x3



HEPAフィルター x2



リモコン および
単4形電池



サイドブラシ x4



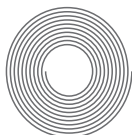
洗淨できるモップ
パッドホルダー



洗淨できるモップ
パッド



クリーニングブラシ
(ゴミ排出ベース内)



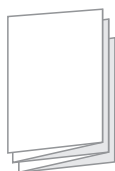
磁気ストライプ
(2m)



3M粘着パッド



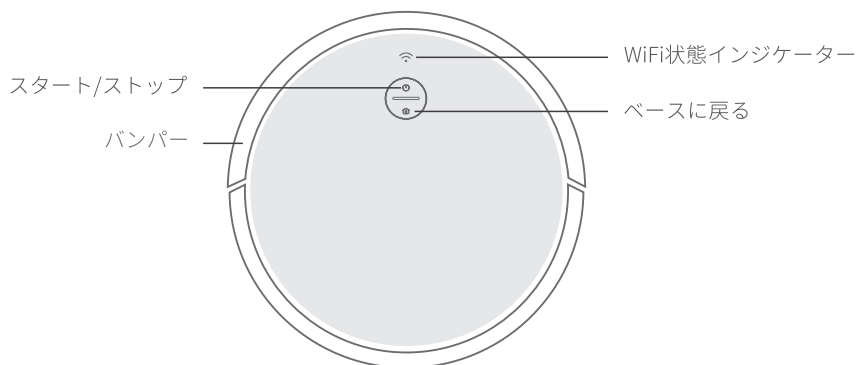
取扱説明書

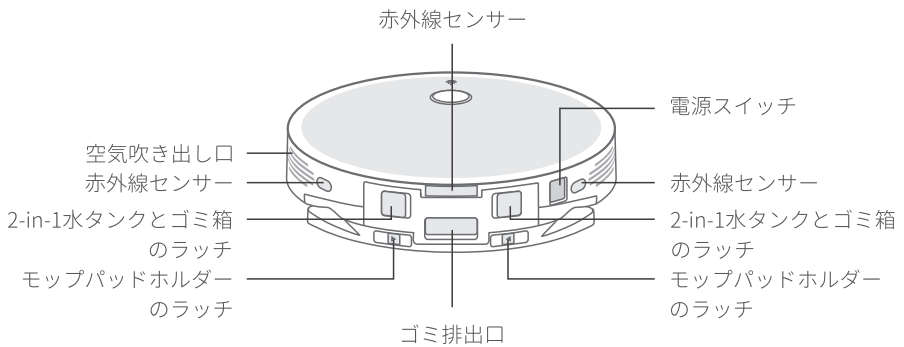
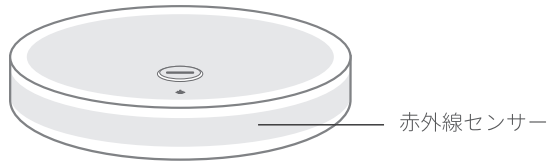
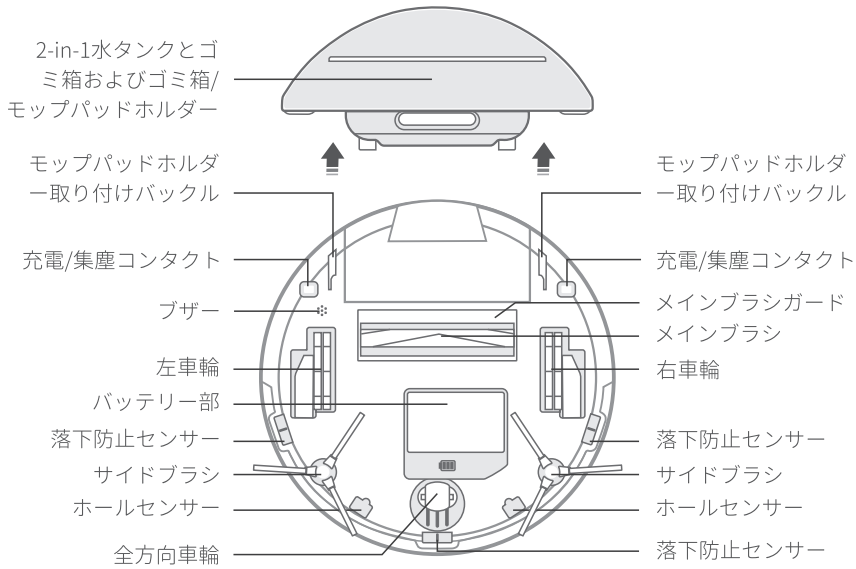


クイックスタート

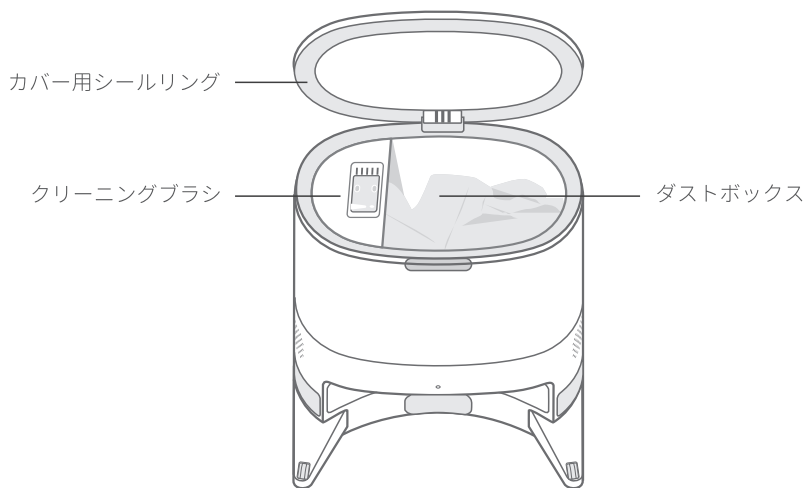
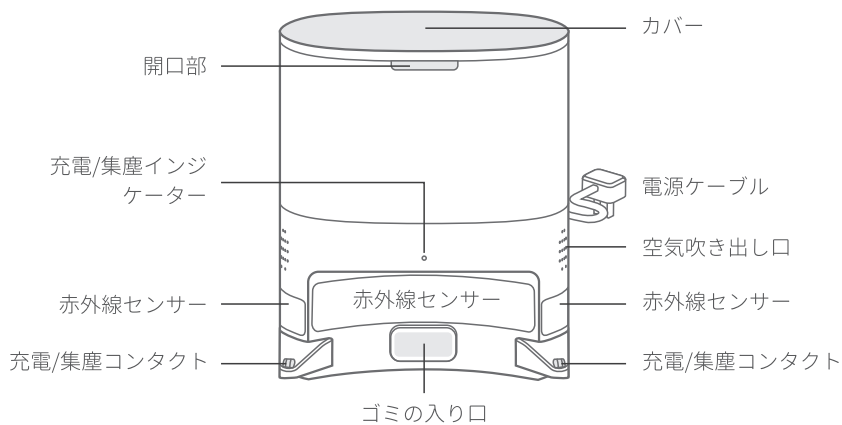
あなたのロボット掃除機について

ロボット掃除機

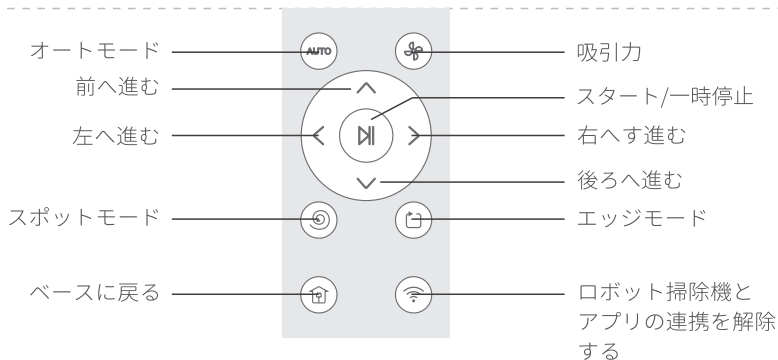




ゴミ排出ベース



リモコン



注意:

📶 を5秒間押し続けると、ロボットとアプリの関係が解除される。

使用開始前に

- 1 EcozyHomeアプリをダウンロードしてください。

EcozyHomeアプリをダウンロード



iOS



Android

またはEcozyHomeを検索



Download on the

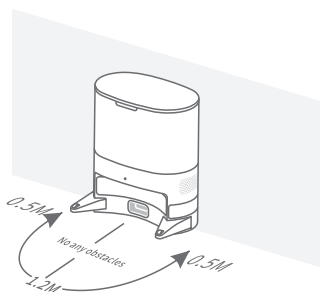
App Store



Get it on

Google Play

- 2 ロボット掃除機とベースから緩衝材を取り除く。
- 3 リモコンに単4形電池を装着する。
- 4 自動ゴミ排出ベースを壁に配置する。ベースの前面と両側に空きスペースがあることを確認する。

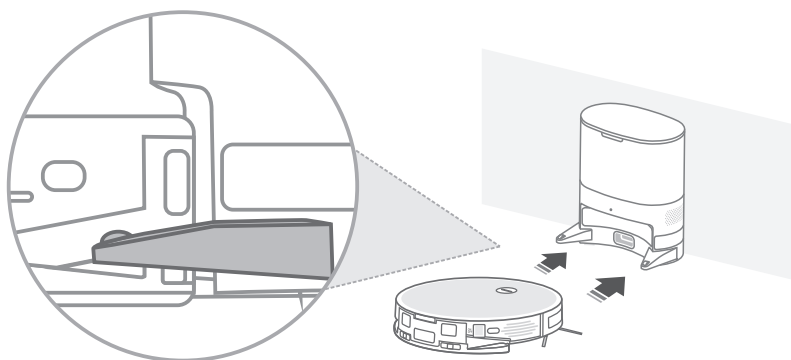


注意点：

- ① ベースに電力が供給されていることを確認する。ベースには、電源が入っていることを示す白色の点灯した電源インジケータがある。
- ② ロボット掃除機が簡単にアクセスできる場所にベースを設置する。
- ③ バッテリー残量が少なくなったときにロボット掃除機がベースを見つけられるように、常にベースをソケットに差し込んだままにすることを推奨する。

充電

初めて使用する前に、ロボット掃除機を完全に充電する。ロボットの下部にある充電接点をベースの充電接点に手動で合わせる。



インジケータ：

充電中：



オレンジ色点滅

フル充電：



緑色点灯

電力残量が少ない：



オレンジ色点灯

問題が発生した：



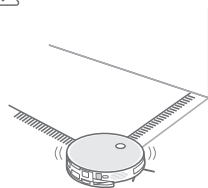
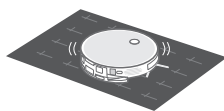
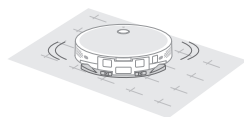
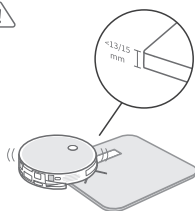
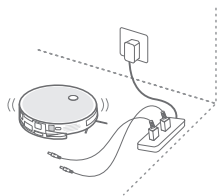
赤色

注意点：

- ① フル充電には最大6時間かかる。これにより、最小の吸引力で硬い床で最大150分の清掃時間が提供される。
- ② ロボット掃除機が充電されない場合は、以下まで直接に連絡する。
support.jp@ecozy.com
- ③ バッテリーの寿命を延ばすために、長期間使用しない場合は、少なくとも2か月に1回はロボットに充電する。

清掃の準備

ロボット掃除機を使用する前に、その場所を片付け、安心して掃除できるようにする。



注意点：

- ① 電源コード、ロープなど、ロボット掃除機に巻き込まれる可能性のあるものを床から取り除いておく。
- ② ロボット掃除機は、厚さが13mm未満（モップパッドホルダー付き）または15mm未満（モップパッドホルダーなし）のあらゆる物を登ることが可能。そのようなアイテムを掃除したくない場合は、それらを取り除く。
- ③ カーペットを拭くために本製品を使用しない。
- ④ ロボット掃除機の厚みのため、地面から77mm以下で持ち上がっている家具からはロボット掃除機を離してください。これは、ロボット掃除機が引っかかってしまわないようにするため。
- ⑤ ロボット掃除機でほこりを掃除するときには、落下防止センサーが端と判断してしまう可能性があるため、特定の暗い色の表面では動作しないことがある。
- ⑥ ロボット掃除機がからまらないようにするために、エリアラグの房飾りの端を裏側に折り込んでください。

操作ガイド



1. 電源ON/OFF

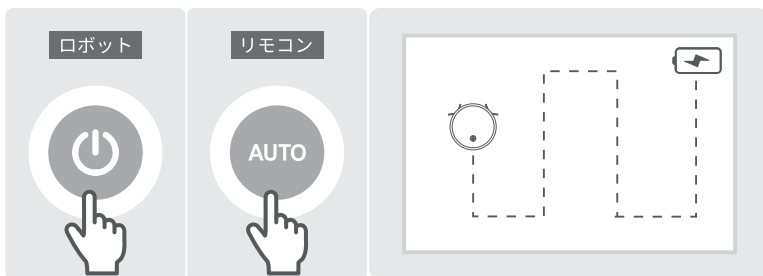
ロボット右側にある電源スイッチを押してON/OFFの切り替えを行う。



2. クリーニングモード

オートモード

電源を入れた後、ロボットの  またはリモコンの  を押すと自動的に掃除を開始する。これにより、ロボットはデフォルトで中強度の吸引力で、到達可能なすべての空間を掃除するように指示される。清掃が完了すると、ロボットはベース本体に戻る。



ヒント：

- ① バッテリー残量が少なくなると、ロボットは自動的にベースに戻る。
- ② 障害物が原因でロボットがベースにアクセスできない場合は、お客様ご自身で手動でベースに戻す。

スポットモード


このクリーニングモードでは、特定の領域を集中的にクリーニングするように設計されている。

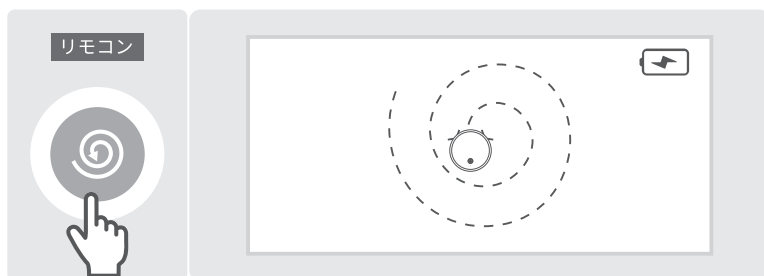
ステップ1：

ほこりの多い場所など、集中的に掃除が必要な場所を探す。ロボットをこのエリアの中央に移動させる。




ステップ2:

ロボットの電源を入れたら、リモコンの  を押してスポットクリーニングを開始し、螺旋状に動く。このプロセスは約2分間続き、その後ロボットはスタンバイモードになる。



エッジモード

このモードでは、壁や家具に沿って端を完全に掃除する。

電源を入れた後、リモコンの  を押してエッジクリーニングを開始する。ロボットは約20分間掃除した後、ベースに戻る。



3. 床を拭く

硬い床でモップをかけたいときは、このモードを使用する。カーペットの上でモップをかけない。

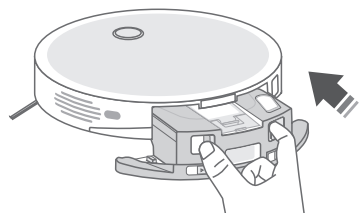
ステップ1:

ロボット掃除機から2-in-1水タンクとゴミ箱を取り外し、水タンクに水を入れる。



ステップ2：

2-in-1の水タンクとゴミ箱をロボットに戻し、EcozyHomeアプリに移動し、床を拭くためのクリーニングモードを選択する。また、EcozyHomeアプリを使用してモップの水量を調整することも可能。

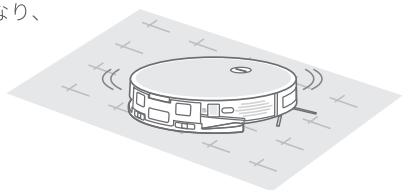


ヒント：

- ① 水タンクには水だけを入れてください。天然のものであっても、洗浄液は使用しないこと。
- ② 床を拭くためにロボットを使用するときは、ロボットを見離さないでください。

4. オートカーペットブースト

ロボット掃除機を使って掃除するときには、カーペットの上では吸引力が自動的に強くなり、より深く掃除する。硬い表面の上では、最適な吸引力を提供し、バッテリーの消費を節約するために、中強度の吸引力に戻る。



ヒント：

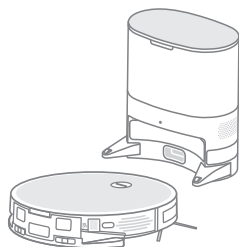
カーペットを掃除する前に吸引力が最大だった場合は、ロボット掃除機はそのままの吸引力を使い続ける。

5. スリープモード

ロボットは、5分間使用しないとスリープモードになり、スタートするには、ロボットの任意のボタンを押す。

6. 自動ゴミ排出機能

自動ゴミ排出ベースは、集塵機能と充電機能の両方を備えている。ロボットはデフォルトでは掃除が終わった後にベースに戻り、ほこりの回収を完了してから自動的に充電する。



充電/集塵インジケータ：



ヒント：

- ① EcozyHomeアプリでほこりの排出頻度を設定することができる。ほこりを排出しない、1回の掃除後にほこりを排出するなどのオプションがある。
- ② ダストバッグの交換方法：ベースのカバーを開け、ダストバッグのハンドルを引き上げて取り外し、新しいものと交換する。

7. 磁気ストリップの使用

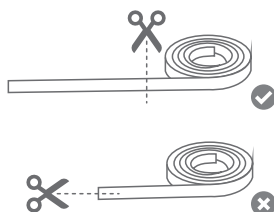
磁気ストライプは、ロボットの立ち入り禁止区域を作成するためのもの。

ステップ1：

ロボットにアクセスさせたくない領域を確認する。

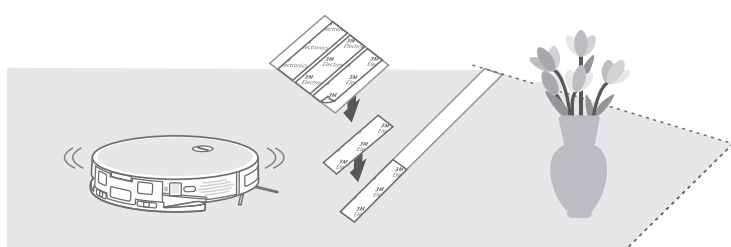
ステップ2：

その領域の長さや幅を正しく測定してから、ストリップを適切な長さにカットする。



ステップ3：

3M粘着パッドの片面をはがし、磁気ストリップに貼り付ける。裏側をはがし、磁気ストリップを床に貼り付ける。



ヒント：

- ① カーペットに磁気ストリップを使用しないこと。
- ② 磁気ストライプが巻き上がった場合は、取り外してから床に貼り直す。
- ③ 磁気ストリップがロボットと同じ表面レベルに固定されていることを確認する。
- ④ 磁気ストリップを過度の熱源から遠ざける。

メンテナンスと手入れ

最適な性能を発揮するためには、定期的なメンテナンスチェックとロボット掃除機の一部の部品の清掃を推奨する。

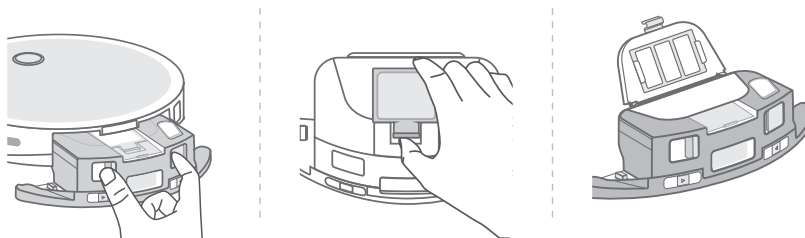
1. 清掃と交換の頻度

部分	清掃頻度	交換頻度
ヘパフィルター	週一回（ペットがいる場合は週二回）	2ヶ月ごと
サイドブラシ	週一回	3-6ヶ月ごと、あるいは消耗がわかった場合
メインブラシ	隔週	6-12ヶ月ごと、あるいは消耗がわかった場合
メインブラシガード	月一回	/
センサー	月一回	/
充電/集塵コンタクト	月一回	/
多方向車輪	月一回	/
洗浄可能なモップパッド	毎回	/
ゴミ箱	/	4-8週間ごと、あるいは満杯の場合

2. 2-in-1水タンクとゴミ箱

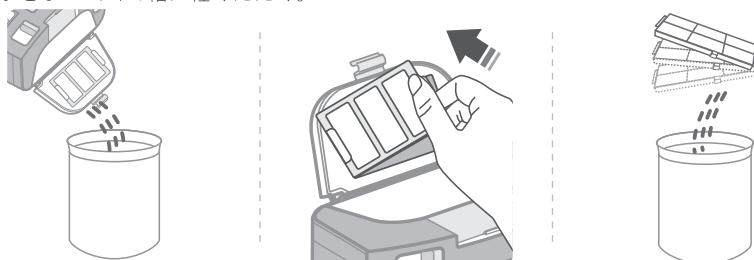
ステップ1：

2-in-1水タンクとゴミ箱のラッチを押したままにしてロボットから取り出し、ヘパフィルター収納部を開く。



ステップ2：

ほこりをホームゴミ箱に空にし、上部カバーからフィルターを取り外してから、ほこりをホームゴミ箱に軽くたたく。

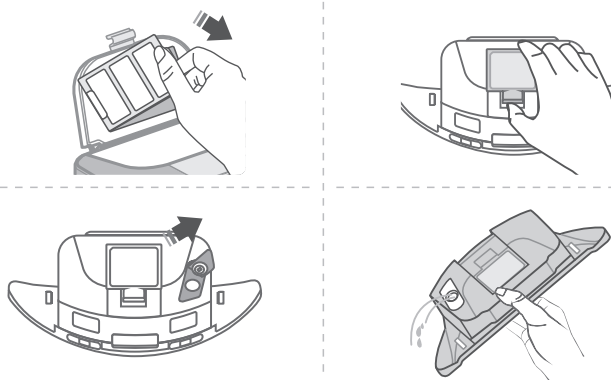


ヒント：

ヘパフィルターは洗わない。

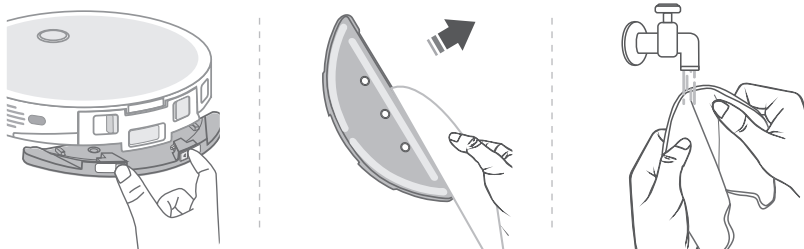
ステップ3：

フィルターを元に戻し、コンパートメントカバーを閉じ、水タンクの水を排出する。



ステップ4:

2-in-1水タンクとゴミ箱からモップパッドホルダーを取り外す。次に、モップパッドを取り外して洗浄する。

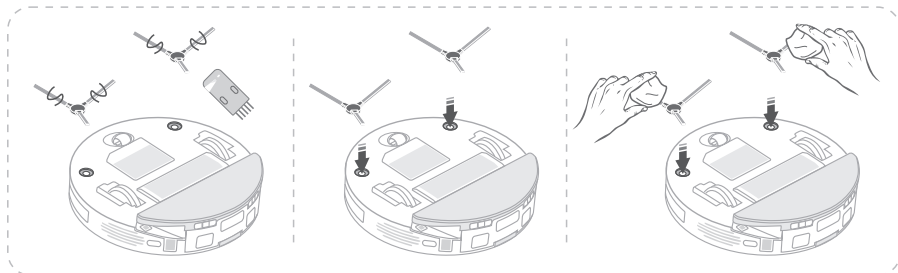


ステップ5:

特定の部品を風に当てて乾かした後、逆の順序でロボットに組み立てる。

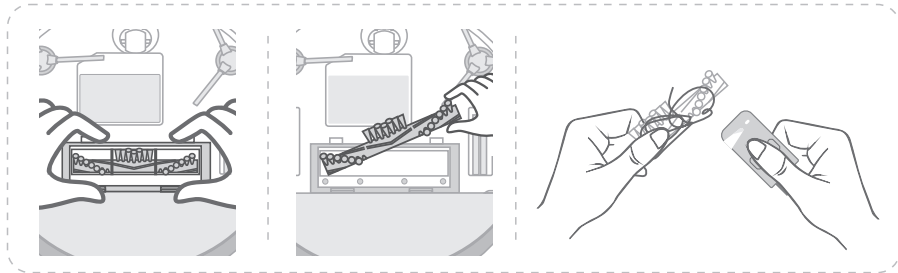
3. サイドブラシ

サイドブラシを取り出し、ベースのクリーニングブラシを使用し、ブラシに付着している髪の毛や破片を取り除き、湿らせた布でそれらをクリーニングする。最後に、それらを元の場所に再インストールする。



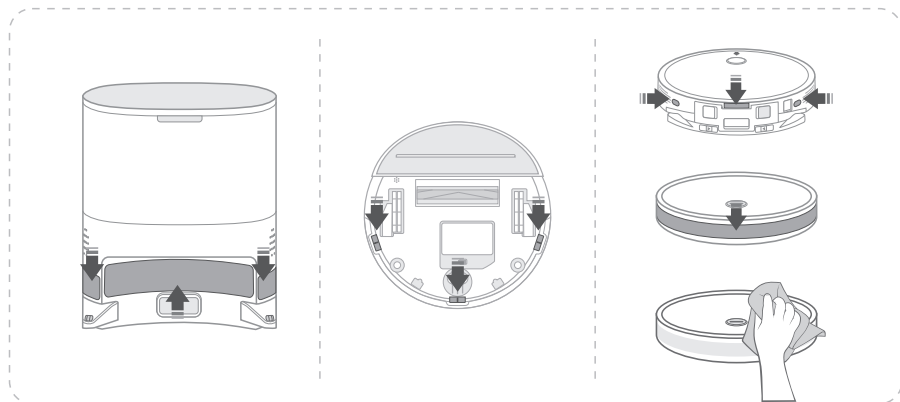
4. メインブラシ

ブラシガードのラッチを押して取り外してメインブラシを取り出し、ベースのクリーニングブラシを使用して、残っている髪をカットする。最後に、ブラシとガードを元の位置に戻す。

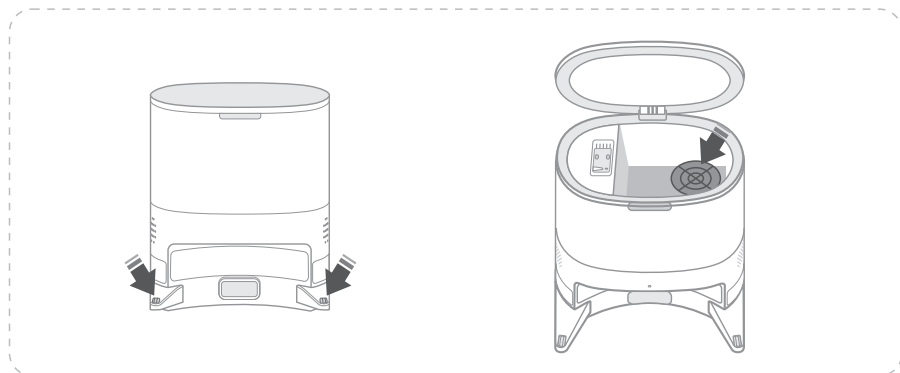


5. センサー、ロボット上面および充電/集塵コンタクト

湿らせた布を使用し、すべてのセンサーとロボットの上部を月に1回清掃する。

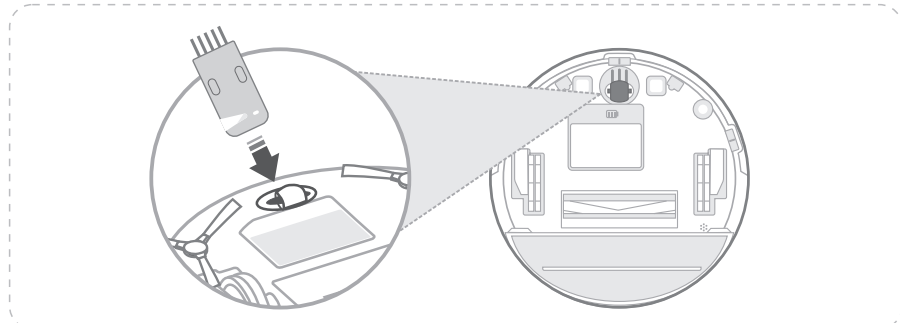


乾いた布を使用し、月に1回、充電/ダスト収集接点とファンフィルターを清掃する。



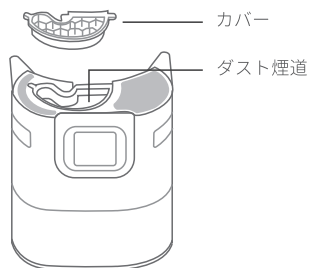
6. 多方向車輪

全方向車輪はロボットから取り外すことができない。クリーニングブラシで車輪に絡まった髪やゴミを取り除いてください。水で洗わないでください。



7. ダストパイプ

ダストバッグを交換した後、充電/集塵インジケータが赤く点灯している場合は、ダストパイプが詰まっているかどうかを確認する。集塵ベースのプラグを抜き、裏返し、ダストパイプのカバーを緩る。中に何が詰まっている場合は、ダストパイプからゴミを取り除く。



仕様

ロボット掃除機	
吸引レベル	3段階
稼働時間 (フル充電時)	最大150分間
清掃モード	自動、スポット、エッジ
水タンク容量	180ml
ゴミ箱容量	220ml
寸法	325x325x77mm

集塵ベース	
定格作動電圧	AC 100-120V
定格作動電力	700W
寸法	321x270x174mm

トラブルシューティングガイド

さらにサポートが必要な場合は、お気軽にsupport.jp@ecozy.comまでお問い合わせください。

よくある質問

Q1. ロボット掃除機が反応しない。

- * 電源スイッチをONにしていることを確認する。
- * ロボット掃除機のバッテリー残量が低くなっていないか、空になっていないかを確認する。
- * リモコンでロボット掃除機を操作する場合は、リモコンの電池が切れていないかを確認する。
- * リモコンでロボット掃除機を操作する場合は、ロボット掃除機とリモコンの距離が有効範囲（5m）以内であることを確認する。

Q2. リモコンが動作しない。

- * リモコンの電池が切れていないかを確認する。
- * 電源スイッチをONにしていることを確認する。
- * ロボット掃除機のバッテリー残量が低くなっていないか、空になっていないかを確認する。
- * ロボット掃除機とリモコンの距離が有効範囲（5m）以内であることを確認する。

Q3. ゴミ収集してくれなくなった。

- * ダストバッグがしっかりと取り付けられていることを確認する。
- * ロボット掃除機とベースの充電/集じん用の接点が汚れていないかを確認する。汚れている場合は接続信号に影響を与える可能性がある。
- * ベースのゴミの入り口が詰まっていないかを確認する。掃除機を定期的に清掃する必要がある。
- * ベースの電源を再度入れてください。

Q4. 掃除中、ロボット掃除機が突然動かなくなった。

- * ロボット掃除機の車輪、ブラシ、バンパーがはまったり、詰まったりしていないかを確認する。
- * ロボット掃除機のバッテリー残量が低くなっていないか、空になっていないかを確認する。
- * ロボット掃除機を一時停止していないかを確認する。

Q5. 吸引力が弱い。

- * このモデルでは、吸引力のレベルが3段階ある。Ⓢ ボタンを押してレベルを調整できる。
- * ダストビンを空にし、HEPAフィルターを清掃する。
- * HEPAフィルターは定期的に交換してください。
- * メインブラシを清掃する。

Q6. ロボット掃除機が音を立てている。

- * ロボット掃除機は、掃除中にある程度の音を発する。これは正常である。不便に感じる場合は、掃除時間を調整してください。
- * 鋭い音が聞こえる場合は、メインブラシやサイドブラシに何か絡まっていないかを確認する。
- * ゴミ箱に音を立てるような物体が入っていないかを確認する。
- * ロボット掃除機が支援を必要とする場合は、ピープ音で知らせる。
- * 吸引力のレベルを低く設定してみてください。

Q7. ロボット掃除機が充電できない。

- * ベースのインジケーターが白色に点灯していることを確認する。
- * ロボット掃除機の充電/集じんの接点がベースの接点と合っていることを確認する。
- * 乾いた布で（アルコールはおすすめしない）充電/集じん用の接点を清掃する。

Q8. ロボット掃除機がベースに戻れない。

- * ベースの近くにある障害物を取り除き、ロボット掃除機がベースを検知できるようにしてください。
- * ロボット掃除機とベースの距離がどれくらい離れているかを確認する。距離が遠ければ遠いほど、ベースに到達するまでに時間がかかる。
- * ロボット掃除機のバッテリー残量が空になっていないことを確認する。
- * ロボット掃除機とベースのセンサーを清掃する。

Q9. ロボット掃除機の底部にあるメインブラシが動作しない。

- * ブラシが何かに引っかかっているかを確認する。もし引っかかっている場合は、それらを取り除き、ブラシを清掃する。
- * ブラシとそのガードが正しく取り付けられていることを確認する。

Q10. ロボット掃除機が作成したルートが説明されたものと異なる。

- * ジャイロスコープが異常である。ロボット掃除機を平らな表面に置き、再起動する。
- * ロボット掃除機がベースを見つけて戻ろうとしている。

Q11. 掃除時間が短くなったり、100分未満になったりする。

- * 掃除時間は、掃除モードや吸引力のレベル、表面の素材の種類によって異なる。
- * ロボットが完全に充電されていない場合は、掃除時間が短くなる。

Q12. Wi-Fi接続が出来ない。

- * ロボット掃除機は2.4Gのネットワークにのみ対応している。
- * 2.4GHzのWiFiに接続したこと、正確なパスワードを入力したことを確認する。
(パスワードは絵文字や特殊記号を使用しないでください)
- * APPをアンインストールして、再度インストールして、APPに関する権限・プロンプトはすべてクリックして権限を許可してから、WiFiを接続してみてください。
- * モバイルデバイス、ロボット掃除機、ルーターをできるだけ近くにします。
- * 接続方法はYoutubeサポートチャンネルの動画をご参考お願い致します。APモードとBluetoothのWiFi接続は二種ある。ご参考ください。
Youtubeサポートチャンネル：@ecozysupport-jp479

インジケータとビープ音のガイド



ロボット掃除機が助けや注意を必要とするときは、ビープ音が鳴り、インジケータがそれに応じて変わる。

赤色点灯インジケータ

ビープ音	考えられる原因	解決方法
ビープ音： 1回	左右の車輪が動かない。	ロボット掃除機の電源を切り、 車輪に絡まった物体を取り除く。
ビープ音： 2回	サイドブラシが動かない。	ロボット掃除機の電源を切り、 ブラシに絡まった物体を取り除く。
ビープ音： 3回	吸入口が塞がれている。	ロボット掃除機の電源を切り、 ゴミ箱を取り外して空にする。 吸引口に毛やゴミが詰まっていないことを確認する。
ビープ音： 4回	メインブラシが動かない。	ロボット掃除機の電源を切り、 メインブラシに絡まった物体を 取り除く。

赤色インジケータの点滅時

ビープ音	考えられる原因	解決方法
ビープ音： 1回	2-in-1水タンクとゴミ箱が設置されていない。	2-in-1水タンクとゴミ箱を設置する。
ビープ音： 2回	ロボット掃除機のバンパーが弾力性を失っている。	バンパーの左、中央、右を軽く押して、飛び出すかどうかを確認する。
ビープ音： 3回	落下防止センサーが覆われているか、汚れているか、ロボットが端に近づいている。	センサーを掃除するか、ロボットを別の場所に移動させる。
ビープ音： 4回	電池残量が少なくなっている。	手でロボット掃除機をベースに置き、完全に充電する。
ビープ音： 5回	ホールセンサーが異常な状態。	ロボット掃除機が磁気ストライプに引っかかったり、磁気ストリップの近くの物体に引っかかったりしていないことを確認する。